

# 令和2年お茶づくり技術情報 (No.9)

2020年6月5日  
佐賀県茶業技術協会  
佐賀県茶業試験場

## 1. 生育と気象

### 1) 二番茶の萌芽

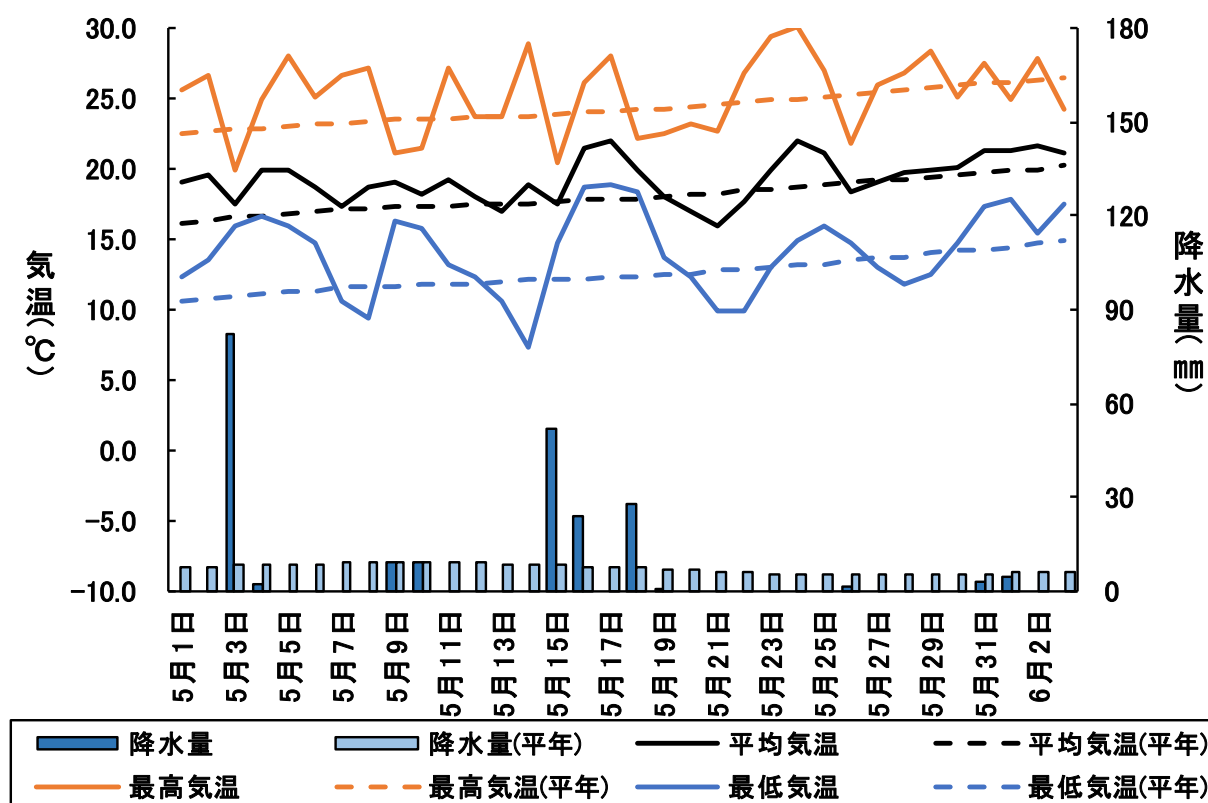
表1 二番茶萌芽期 (茶業試験場内作況調査園)

本年	前年	前2か年平均
5月24日	5月22日	5月23日

注) 品種: やぶきた 樹齢: 19年生

- (1) 茶業試験場内の作況調査園において、2020年5月24日に二番茶の萌芽を確認した。本年の萌芽期は、前年および前2か年平均並であった。
- (2) 本年の一番茶の摘採日(4月30日)から二番茶萌芽期までの日数は24日間で、前年および前2か年平均の27日間より3日早かった。

### 2) これまでの気象 (一番茶摘採後)



- (1) 5月上中旬の平均気温は平年より高く、5月下旬は平年並~高く推移した。
- (2) 5月上中旬の降水量は平年より多かったものの、5月下旬は少雨となり、5月19日以降、ほとんど降雨がなかった。

### 3) 今後の気象

#### ■ 2週間気温予報 (気象庁、2020年6月5日5:00更新)



- (1) 今後2週間の最高および最低気温ともに、平年より高くなる可能性が高い。特に最低気温は、かなり高くなると予想される日数が多い。

#### ■ 1か月予報 (気象庁、令和2年6月4日発表)

向こう1か月の天候の見通し  
九州北部地方 (6月6日~7月5日)

福岡管区気象台

#### 1か月の平均気温・降水量・日照時間

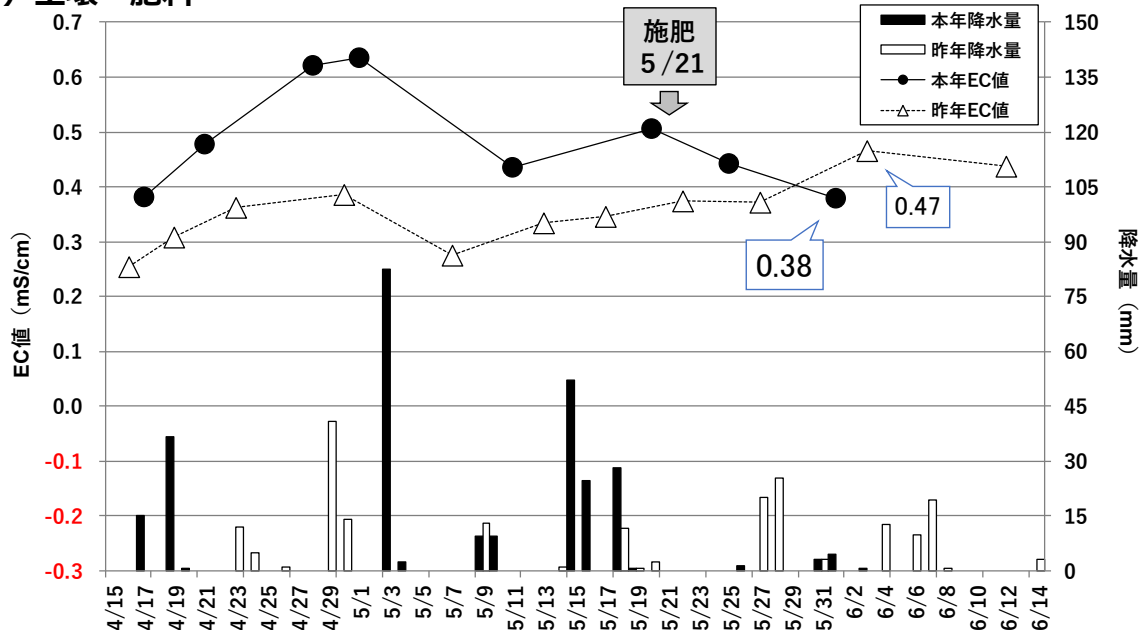
	平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
九州北部地方	低 10 並 20 高 70% 高い見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み

- (1) 向こう1か月の天候は、暖かい空気に覆われるため、平均気温は平年より高く、期間の前半はかなり高くなる見込み。降水量および日照時間は、ほぼ平年並。

※最新の気象情報は、気象庁HPの『2週間気温予報』、『季節予報』をチェック!

## 2. 今後の管理

### 1) 土壌・肥料



- (1) EC値はやや低下傾向にあり、6月1日のEC値は0.38と前年よりやや低く推移している。5月21日の追肥後(二番茶芽出し肥)に降雨がほとんどないことが影響していると思われる。

## 2) 二番茶後の整せん枝

### (1) 更新（浅刈り・深刈り）

樹勢の維持向上や樹高の調節を目的として更新を行う場合、樹勢の強い茶園以外は、葉層を残す「浅刈り更新」を基本とする。

#### ■浅刈り

- ①秋整枝面よりやや深く、古葉を1～2葉残す程度に剪枝する（深さ3～4cm程度）。
- ②遅くとも平坦部で7月5日頃までに完了する。
- ③病害の発生部を一時的に剪除する耕種的防除法としても効果的である。

#### ■深刈り（樹勢が強い茶園）

- ①樹高が高くなり、作業が困難となった場合に行う。
- ②分枝が密集している下位で古葉が残らない程度（深さ10～20cm程度）に剪枝する。
- ③強めの更新となるため、平坦部でも6月15日頃までに行う。
- ④一般的に翌年の収量は更新前の8割程度となるが、2年後以降は回復するケースが多い。

### (2) 中切り後の整枝（一番茶後に中切りを行った茶園）

- ①順調に生育している場合、伸長した再生枝の整枝を行う。
- ②中切り後60～70日（7月中下旬頃）、再生枝が15cm程度（5～6葉期）伸びて、整枝位置が硬化した時期がよい。
- ③中切り面から2～3節（5cm程度）上げた位置で行う。
- ④芽伸びが悪い場合は、伸びすぎた枝をはねる程度で、無理に深い整枝はしない。

### (3) 整せん枝時の注意点

- ①夏季の干ばつや病害虫の被害を受けやすいため、かん水施設がある場合は、かん水を行い、防除を徹底する。
- ②せん枝直後に30℃以上の高温にあうと再生芽の生育が遅延するため、なるべく高温日を避けて行う。

## 3) 病害虫防除

病害虫防除については、『令和2年度佐賀県施肥・病害虫防除・雑草防除のてびき』を参照してください。